

## <公開授業> 宮崎大学教育学部附属小学校

### わたしと宮崎 ～宮崎の魅力再発見～

発表者 教諭 荒川 ひかり

#### 1 はじめに

本校では、総合的な学習の時間を「わかたけの時間」と称し、第3学年から探究的な学習に取り組んでいる。子どもが各教科等で培った資質・能力を場面に応じて発揮させながら、探究課題の解決を行うことができるように、教科等横断的な視点に立ち、単元構成や学習活動を工夫して学習を展開している。

本単元「わたしと宮崎～宮崎の魅力再発見～」は、「宮崎の魅力とは何か」という疑問を出発点とし、宮崎の活性化のために、宮崎の魅力を探り、再発見した魅力をより多くの人に発信していくことを単元のゴールとしている。そこで、第6学年の行事の一つである「修学旅行」を関連させながら、他県の魅力について学んだことを基に、宮崎の魅力に迫る調査活動や体験活動を行い、他県と宮崎とを比較したり、改めて宮崎について見つめ直したりするなかで、宮崎の魅力を再発見できるような探究的な学習を計画している。

本学年の子どもは、第5学年のときから、週に1回、「NIEノート」に、関心をもった新聞記事の内容を要約して見出しを付けたり、調べたことや感想をまとめたりする活動に取り組んできている。新聞記事を読むことをとおして社会の出来事に関心をもったり、知り得た情報をまとめる活動をとおして情報活用能力等の資質・能力を高めたりしてきている。

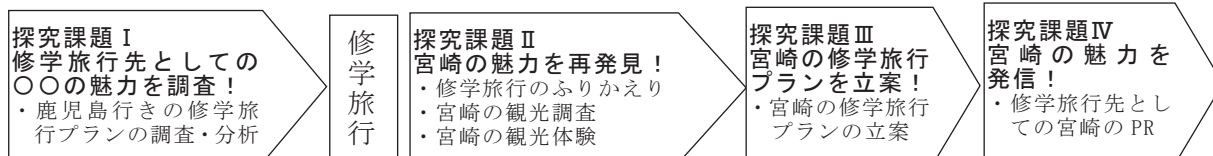
#### 2 本授業の趣旨

##### (1) 単元について

本単元は、宮崎や県外の魅力について調査・体験したことを基に、宮崎を修学旅行先としてPRする取組を行うことをとおして、宮崎には日本に誇れる観光資源があり、それらを生かした県の取組があることを理解する。さらに、よりよい郷土の創造という観点から宮崎の魅力を生かす取組とは何かについて考えるとともに、社会や地域の一員として働きかけることができるようにすることをねらいとしている。

##### 【単元構成計画】

単元のゴール：宮崎の活性化のために、宮崎の魅力再発見し、その魅力を発信する。



##### (2) 本時について

本時は、上記の探究課題Ⅱに位置付く授業である。修学旅行で学んだ、修学旅行先としての鹿児島魅力をふりかえり、その学びを宮崎の魅力の再発見に生かす段階である。

本時では、豊かな自然を生かした体験を求めて宮崎を訪れる修学旅行生の新聞記事を複数取り挙げることで、訪れた相手にとって、修学旅行先としての宮崎の魅力とは何かを考え、新たな視点で宮崎の魅力について見いだすことができるようにしたい。そのために、導入では、県内外、海外から宮崎を訪れている修学旅行の新聞記事の一部を提示することで、訪れている人々や旅行プランに着目し、学習問題を設定できるようにする。展開では、宮崎を訪れる相手（県内の学生、全国各地の学生、海外の学生）にとって、修学旅行先としての宮崎の魅力とは何かという視点を与え、新聞記事からの気づきやこれまでの調査内容を基に、小グループで話し合い

を行う。終末では、本時見いだした宮崎の魅力をふりかえることで、宮崎をPRする相手を意識し、今後の探究活動へとつなげていくことができるようにする。

### 3 本時の学習指導

#### (1) 目標

新聞記事の情報を基に、修学旅行で宮崎を訪れる相手にとって、修学旅行先としての宮崎の魅力とは何かを考え、まとめることができる。 【思考・判断・表現】

#### (2) 学習過程

主な学習活動	留意点等
<p>1 本時の学習問題を確認する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 鹿児島県の修学旅行先としての魅力</li> <li>○ 各地から宮崎を訪れる修学旅行               <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 県内外の修学旅行</li> <li>・ 海外から訪れる修学旅行</li> </ul> </li> <li>○ 学習問題</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> <p>修学旅行で宮崎を訪れる相手にとって、修学旅行先としての宮崎の魅力とは何だろう。</p> </div> <p>2 本時学習について見通しをもつ。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 修学旅行で宮崎を訪れる相手               <ul style="list-style-type: none"> <li>① 宮崎県内の学生</li> <li>② 全国各地の学生</li> <li>③ 海外の学生</li> </ul> </li> <li>○ 話合いの仕方（個人→小グループ）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 鹿児島の修学旅行先としての魅力を問い、ふりかえらせることで、改めて、宮崎の魅力とは何かという単元導入時に抱いた問題意識を高めることができるようにする。</li> <li>○ 県内外、海外から宮崎を訪れる修学旅行の新聞記事の一部を提示し、訪れている人々や旅行プランに着目させることで、「宮崎にも魅力があるのか」という学習問題を設定できるようにする。</li> <li>○ 「それぞれの相手にとっての宮崎の魅力」を考える視点として、話合いの仕方を確認することで、見通しをもって活動に取り組むことができるようにする。</li> </ul>
<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>(1) ①～③から相手を選び、新聞記事の情報やこれまでの調査内容を基に、その相手が宮崎の修学旅行でどのようなこと・ものを魅力に感じるのかを考える。</p> <p>(2) 考えを出し合い、相手にとっての修学旅行先としての宮崎の魅力を整理・分析する。</p> <p>(3) 相手にとって、修学旅行先としての宮崎の魅力とは何かをまとめる。</p> </div>	
<p>3 相手にとって、修学旅行先としての宮崎の魅力とは何かを考え、話し合う。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> <p>【見いだした宮崎の魅力の例】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 農業体験    ・ スポーツ体験</li> <li>・ 歴史探訪    ・ 田舎暮らし体験 等</li> </ul> </div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 宮崎の魅力について、付箋紙に書き出し、分類させることで、宮崎の魅力を見いだすことができるようにする。</li> </ul>
<p>4 小グループで考えた修学旅行先としての宮崎の魅力について、全体で話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 見いだした宮崎の魅力</li> </ul> <p>5 本時の学習をふりかえる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 本時学習に対するふりかえり</li> <li>○ 次時の学習の見通し</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 小グループでまとめた考えを発表し、他のグループの考えと比べながら類似点や相違点に気付かせることで、自分たちの考えを広げたり、見直したりすることができるようにする。</li> <li>○ 「新たに見いだした宮崎の魅力」という視点で本時の学習をふりかえり、共有させることで、今後の探究活動や魅力発信への意欲を高めることができるようにする。</li> </ul>
<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>【ふりかえりの例】</p> <p>宮崎の修学旅行先の魅力といえば、観光地や食べ物なのかと思っていたけれど、農業体験や農村民泊といった宮崎の自然を生かした体験にも魅力があるのかもしれないね。いろいろな相手に宮崎の魅力を発信していくためにももっと調査したいな。</p> </div>	